

登録コード	E0700903	開講年度	2026					
授業科目	図画工作基礎 D					担当教員	大島 賢一	
英文授業名	Basic Art and Handicraft D					副担当		
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	水曜・1時限		対象学生	2-4年生
講義室	教育泉会館1号室			授業形態	演習	遠隔授業科目	備考	
信大コンベンション	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】	
	2 6 Eカリ, 2 5 Eカリ, 2 4 Eカリ, 2 3 Eカリ, 2 2 Eカリ, 2 1 Eカリ, 2 0 Eカリ							
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観					⇔	図画工作の教育的意義、目的について、理解する。	
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能					⇔	図画工作に関わる専門的知識・技能について、体験的に理解する。	
(2)授業で学べる「テーマ」	芸術文化							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	図画工作科の学習内容である、表現と鑑賞に関わる演習を行い、その後リフレクションの中で、その学習の目標や方法について検討を加える。 作品を作ったり鑑賞したりする活動を通して、小学校図画工作の教材に触れその活用の仕方を考える。							
(5)授業計画	第 1 回：ガイダンス、小学校学習指導要領図画工作について 第 2 回：図画工作作品ポートフォリオについて 第 3 回：絵や立体 1 低学年の絵や立体活動 第 4 回：造形遊び 1 低学年の造形遊び活動 第 5 回：造形遊び 2 中学年の造形遊び活動 第 6 回：造形遊び 3 高学年の造形遊び活動 第 7 回：絵や立体 2 中学年の絵や立体活動 第 8 回：絵や立体 3 高学年の絵や立体活動 第 9 回：工作 1 低学年の工作活動 第10回：工作 2 中学年の工作活動 第11回：工作 3 高学年の工作活動 第12回：鑑賞 1 低学年の鑑賞活動 第13回：鑑賞 2 中学年の鑑賞活動 第14回：鑑賞 3 高学年の鑑賞活動 授業アンケート 教育実習等に関わる補講については、授業において指示する。							
(6)成績評価の方法	授業毎になされる活動の成果物・・・60% レポート・・・40% ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。							
(7)成績評価の基準	提出課題、レポートにおいて、授業内容を理解し、反映していれば「水準にある」。発展的な問題への認識が見られれば「やや上にある」。そうした問題に対して、自分なりの解決を示そうとする様子が見られれば「かなり上にある」。教員を感心させるレベルにあれば「卓越している」。							
(8)事前事後学習の内容	授業での制作活動にあたっての事前準備及び、授業後、制作課題を完成させるなどの活動が含まれる。							
(9)履修上の注意	授業で制作活動を行うための材料などについては、教員の指示に従って受講者それぞれで準備をすることが求められる。その際、材料費等は受講生の負担となる。材料、用具などを忘れた場合は授業に参加できず、欠席扱いとなる場合がある。							
(10)質問、相談への対応及び連絡先	研究室電話番号026-238-4141 研究室N213 メールアドレス oshima@shinshu-u.ac.jp 適宜対応する。							
【教科書】	文部科学省『小学校学習指導要領解説 図画工作編』							
【参考文献】	授業において都度指示する。							